

広域的地域活性化基盤整備計画

きた さんろく まつもとちいき
北アルプス山麓・松本地域【第7回変更】

ながのけん
長野県

関係市町村(松本市、安曇野市、大町市、松川村、白馬村、小谷村)

平成24年3月

注)・「関係市町村」欄には、広域的地域自立・活性化法第5条第5項の規定による意見聴取が必要な市町村をすべて記載すること。
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

目次

○ 広域的地域活性化基盤整備計画の目標および計画期間	1
○ 拠点施設	2
○ 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性	7
○ 交付対象事業等一覧	8
○ 拠点施設・重点地区	10
○ 整備方針概要図	11

広域的地域活性化基盤整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野	計画の名称	北アルプス山麓・松本地区
計画期間	平成19年度～平成23年度	交付期間	平成19年度～平成23年度

広域的特定活動 スキー場及び自然園の有効活用、国営アルプスあづみの公園での体験等の機会の提供、松本城及びその周辺地域での文化財の有効活用を図る。
目標 国営アルプスあづみの公園の開園に合わせ、関連する施設道路の整備、及び松本城周辺の有効活用により、広域観光の活性化を目指す。
目標設定の根拠 経緯及び現況 県内でも有数の観光地が連立する北アルプス山麓に位置する白馬大町安曇野松本地域は、平成5年をピークに観光入込客数が減少傾向にあり、特にスキー場及び温泉については、各エリア毎の魅力が十分に発揮できない状況にある。中部縦貫自動車道は平成19年度に岐阜県高山市までの開通が予定されている。さらに、地域拠点として重要な役割を果たすことが期待されている安曇野地域にある国営アルプスあづみの公園は、平成21年大町松川地区の開園予定となっている。
課題 中部縦貫自動車道は平成19年度に岐阜県高山市までの開通、さらに、地域最大の拠点施設である安曇野地域にある国営アルプスあづみの公園大町松川地区の開園を契機に、豊富で多種多様な観光拠点を有機的に連携することにより、地域全体の魅力をアップさせることが課題となっている。
将来ビジョン(中長期) 既存施設、例えば白馬梅池については、連携の強化、更には、観光資源の棲み分けによる魅力アップを図る。安曇野に設置され、現在一部開園されている国営アルプスあづみの公園の大町松川地区の開園更に増強に合わせ、アクセス道路の整備、松本城周辺のまちづくり交付金での整備に合わせた河川環境の改善などにより、全国的な観光地群の魅力の再発見、再発信を促す。

指標	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		
			単位	基準年度	目標年度	目標年度	
観光拠点来訪者	千人	白馬村延べ宿泊数	観光客の動向を示す指標	33千人	平成17年度	65千人	平成23年度
松本中心地来訪者数	千人	松本中心市街地への来訪者	観光客の動向を示す指標	1,782千人	平成15年度	1,871千人	平成23年度
松本空港利用客	千人	松本空港利用客	観光客の動向を示す指標	121千人	平成18年度	129千人	平成23年度

拠点施設

施設名	白馬・梅池スキー場	所在地	長野県白馬村
設置主体	小谷村観光連盟、民間等	管理・運営主体	小谷村観光連盟、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無

拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等

<概要及び整備計画>

白馬スキー場を中心とする白馬山麓の観光エリアは、平成18年度は、約258万人が訪れる観光地であるが、近年スキー客の減少状況にあり、近接する小谷村梅池スキー場とともに、厳しい状況にある。

<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>

白馬スキー場を中心とする白馬山麓と近接する小谷村梅池地域の連携強化により、機能分化と相乗効果を図るため、(一)川口大町線の整備を推進する。

<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>

白馬スキー場を中心とする白馬山麓の観光エリアと、近接する小谷村梅池スキー場との連携強化により、地域の観光資源の区別化、差別化を図り、効率的な観光資源の活用を目指す。

拠点施設で行われる広域的特定活動の内容

<現況>

白馬スキー場は、松本方面から、梅池スキー場は、糸魚川方面からの利用客が多い状況にある。しかしながら両スキー場とも、近年のスキー離れにより、大変厳しい状況にある。

<将来>

白馬スキー場と隣接する梅池スキー場を相互を連絡する道路を整備することにより、相互補完により多様なサービスの提供が可能となり、魅力アップが図られる。また、恵まれた自然に親しむ場の提供により、通年観光拠点として地域の核となる施設である。

広域的特定活動との関係

<拠点施設整備の蓋然性>

<拠点施設に設定した理由>

白馬スキー場は、県内有数の規模を誇り、冬季オリンピックが開催されたが、近年のスキー人口の減少の影響を受けている。しかしながら、雄大な自然を有しており、近接する梅池高原との連携強化、相互補完により新たな魅力を発揮できる施設である。

重点地区(設定する場合に記述)

拠点施設

施設名	国営アルプスあづみの公園	所在地	長野県安曇野市及び大町市、松川村
設置主体	国	管理・運営主体	国
設置(予定)年月	平成16年7月14日	拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	有
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画>			
全国に17箇所ある国営公園の一つである。堀金穂高地区と大町松川地区の2つの地域からなり、第1期整備区域の堀金穂高地区約27haは平成16年に開園している。今後大町松川地区約100haの開園に向け、工事が進んでいる。概ね平成21年の開園が予想されている。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>			
国営公園は、大町、安曇野に点在する各観光施設の中心施設としての役割を果たしており、各拠点施設との連携強化を図るため、(国)147号、(一)豊科大天井岳線の整備を推進する。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>			
国営公園は、大町、安曇野に点在する各観光施設の中心施設として、各観光施設と連携し、また情報発信の基点として観光振興に期待される。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況>			
堀金穂高地区は、年間利用客概ね23万人である。連接する県営烏川渓谷緑地においては、「からすの学校」と銘打って、自然観察学習会が開催されている。			
<将来>			
大町松川地区100haの開園後は、堀金穂高地区の総合体験パークと大町松川地区の入門体験パークにより、雄大な北アルプスの魅力を体験することができ、また情報発信ステーションとして、地域の観光の核施設となる。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
国営公園は、大町、安曇野に点在する各観光施設の中心施設として、各観光施設と連携し、また情報発信の基点として観光振興に期待される。			
平成16年7月に穂高堀金地区の第1期区域が開園した。平成21年度開園を目指し大町松川地区第1期区域の整備が進められている。残りの区域についても国営公園事務所を中心に公園施設内容の検討が進めており、今後順次整備も進められていく予定である。			
<拠点施設に設定した理由>			
大町松川地区100haの開園後は、堀金穂高地区の総合体験パークと大町松川地区の入門体験パークにより、雄大な北アルプスの魅力を体験することができ、また情報発信ステーションとして、この地域の持っている観光の可能性が十二分に發揮できる施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	松本城	所在地	長野県松本市
設置主体	松本市	管理・運営主体	松本市
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 松本城は、現存する城郭として、松本観光のシンボルとして、平成18年度は、年間約67万人の観光客が訪れている。また、付近では、旧城郭の発掘が計画され、世界遺産への登録も検討されている。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 松本城は、上高地と並んで、長野県を代表する観光施設であり、美ヶ原や浅間温泉との連携強化を図るため、(国)143号の整備を推進し、更なる魅力の増進が期待できる。また(一)土合松本線(松本市空港西)の整備により、交通拠点である松本空港から「松本城」を結ぶ観光アクセスが良好となる。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 松本城は、上高地と並んで、長野県を代表する観光施設であり、美ヶ原や浅間温泉との連携強化により、広域点観光振興を目指す。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 国宝の松本城は、年間76万人が訪れる観光地で、整備が進んでいる周辺の土蔵づくりの中町や江戸情緒を伝える縄手通りとともにこの地域の観光のシンボル的な存在であるが、周辺の開発等による景観の悪化が懸念されている。			
<将来> 周辺整備により、松本城を中心としたエリアの景観や歴史的な魅力を引き出し、広域的な観光振興を目指す。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 世界遺産への登録も検討されており、松本城の復旧による周辺整備により、国内外からの観光客の誘致が期待される。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	浅間温泉	所在地	長野県松本市
設置主体	浅間温泉観光協会、民間等	管理・運営主体	浅間温泉観光協会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無

拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等

<概要及び整備計画>

浅間温泉は、平安時代から続く温泉街であるが、近年の温泉街の衰退は著しい、平成18年度は、約62万人が訪れたが、周辺の同様な施設との競合もあって、宿泊客の減少が続いている。

<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>

浅間温泉は、周辺の同様な施設との競合もあって宿泊客の減少が続いているため、多様な利用形態を展開すべくアクセス強化を図るため、(国)143号、(一)豊科大天井岳線、(一)川口大町線の整備を推進する。また(一)土合松本線(松本市空港西)の整備により、交通拠点である松本空港から「浅間温泉」を結ぶ観光アクセスが良好となる。

<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>

浅間温泉は、近年の温泉街の衰退は著しい。今後多方面での利用の検討が必要であり、競合する施設との棲み分けにより広域観光振興を目指す。

拠点施設で行われる広域的特定活動の内容

<現況>

平安時代より続く温泉地であるが、周辺に同様の施設が建設されるなど、宿泊客の減少が著しい状況にある。

<将来>

福祉施設等への利用など、多面的な利用が進んでいるが、周辺の美ヶ原高原や松本城などと連携した広域的な観光振興が図られ、更に既存施設の有效利用を図り広域的観光振興を目指す。

広域的特定活動との関係

<拠点施設整備の蓋然性>

<拠点施設に設定した理由>

福祉施設等への利用など、多面的な利用が進んでいるが、周辺の美ヶ原高原や松本城などとの連携により広域観光エリアの形成を図り、更に温泉を利用した多面的な地域産業振興により地域の活性化が可能となる。

重点地区(設定する場合に記述)

拠点施設

施設名	上高地周辺の旅館等観光施設	所在地	長野県松本市
設置主体	上高地観光旅館組合、民間等	管理・運営主体	上高地観光旅館組合、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 上高地観光施設は、北アルプスの登山口、また、そこから見える山岳の景観により、全国的に知られている観光地である。しかしながら、平成6年の208万人をピークに減少傾向にあり、平成18年度は154万人にまで減少している。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 上高地観光施設は、地域の基幹的な観光拠点として松本城とともにその地位を形成しており、松本、安曇野に点在する各観光施設との連携強化を図るため、(国)143号他のアクセス道路の整備を推進し、広域的な観光エリアの形成を図る。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 上高地は、地域の基幹的な観光拠点として松本城とともにその地位を形成しており、松本、安曇野に点在する各観光施設との連携強化により、広域的な観光エリアが形成される。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 上高地観光施設は、北アルプスの登山口、また、そこから見える山岳の景観により、全国的に知られている観光地である。しかしながら、平成6年の208万人をピークに減少傾向にあり、平成18年度は154万人にまで減少している。			
<将来> 上高地観光施設は、地域の基幹的な観光拠点として松本城とともにその地位を形成しており、松本、安曇野に点在する各観光施設との連携強化により、広域的な観光エリアの形成により、観光拠点としての機能を十二分に發揮し、広域的観光振興を図る。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 上高地観光施設は、地域の基幹的な観光拠点として松本城とともにその地位を形成しており、松本、安曇野に点在する各観光施設との連携強化により、広域的な観光エリアを形成することにより、広域的な観光振興が可能となる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針	方針に合致する主要な事業		
国営アルプスあづみの公園の有効利用	一般県道豊科大天井岳線 安曇野市光橋西 一般国道148号 小谷村～白馬村 小谷・白馬		
松本城周辺と浅間温泉及び安曇野との連携強化	一般県道土合松本線松本市空港西 一般国道143号 松本市 杏		
上高地と松本周辺観光拠点との連携強化	一般国道158号 松本市 沢渡～島々 一般県道白骨温泉線 松本市白骨 主要地方道上高地公園線 松本市 上高地		
基本的な方針等との整合性(※1)	区分	整合性等 の有無	左記の理由等
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無		有	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針
② 國土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無		有	社会資本整備重点計画の活力、安全、環境を推進するための資本整備の実施
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)		有・無	
④ その他の計画等との整合性の有無		有	まちづくり交付金(松本市アルプス公園、安曇野市穂高、小谷村小谷)
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)		有	松本市、安曇野市、大町市、松川村、白馬村、小谷村に意見照会
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)		無	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)		無	
その他			

※1 ①から⑥については、整合性等の有無を判断した資料を添付すること。

※2 意見聴取「有」の場合は、「左記の理由等」欄に、意見聴取の方法及び関係市町村名又は他の都道府県名を記載すること。「無」の場合は、その理由を記載すること。

※3 広域地方計画協議会で本計画が検討された場合は「有」とし、その内容を記載すること。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費 (a)	2,810.773	交付限度額(b)	1264.697	国費率 (b/a)	0.4499462686
-------------	-----------	----------	----------	-----------	--------------

【基幹事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間 内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価 対象 有無	手續終了 年月
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分			
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
	拠点開発型												
	沿道等整備型												
住宅市街地総合整備事業	密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
下水道													
河川													
道路		(一)土合松本線松本市空港西	1.2km	H19	H23	H19	H23	635.341	635.341	635.341	0.000	635.341	無
道路		(国)406号 白馬村嶺方	1.2km	H21	H23	H21	H23	296.504	296.504	296.504	0.000	296.504	無
道路		(主)上高地公園線 松本市上高地	0.4km	H21	H26	H21	H22	168.998	168.998	168.998	0.000	168.998	無
合計								1,100.842	1,100.842	1,100.842	0.000	1,100.842	

【基幹事業②】地域自主戦略交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間 内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価 対象 有無	手續終了 年月
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分			
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
	拠点開発型												
	沿道等整備型												
住宅市街地総合整備事業	密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
下水道													
河川													
道路		(一)豊科大天井岳線 安曇野市光橋西	0.1km	H23	H23	H23	H23	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	無
道路		(国)143号 他 松本市杏 他	0.4km	H19	H21	H19	H21	162.500	162.500	162.500	0.000	162.500	無
道路		(一)川口大町線 大町市娘坂	0.3km	H20	H21	H20	H21	38.000	38.000	38.000	0.000	38.000	無
道路		(国)147号 松川村綠町	0.1km	H20	H21	H20	H21	28.400	28.400	28.400	0.000	28.400	無
道路		(国)158号 松本市沢渡～島々	3.5km	H20	H23	H20	H23	241.043	241.043	241.043	0.000	241.043	無
道路		(国)158号 松本市中ノ湯～糸核橋下	0.1km	H22	H23	H22	H23	147.309	147.309	147.309	0.000	147.309	無
道路		(国)148号 小谷村～白馬村小谷・白馬	0.5km	H20	H21	H20	H21	44.000	44.000	44.000	0.000	44.000	無
道路		(一)白骨温泉線 松本市白骨	0.4km	H20	H23	H20	H23	787.610	787.610	787.610	0.000	787.610	無
合計								1,448.862	1,448.862	1,448.862	0.000	1,448.862	

基幹事業費(A)=基幹事業①+基幹事業② 2,549.704

【提案事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内		交付対象事業費	事業収益の有無	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		事業費	うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査															
地域自立・活性化活動推進事業	都市公園事業	烏川渓谷緑地(安曇野市)	長野県	直	63ha	H20	H23	H20	H23	3,977	3,977	3,977		3,977 無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	浅間温泉	民間	間		H20	H22	H20	H22	18,300	18,300	13,700	4,600	9,690 無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	湯池高原・白馬乗鞍温泉・白馬コルチナ国際の3スキーフィールド	民間	間		H20	H22	H20	H22	39,500	39,500	34,800	1,700	20,940 無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	大町温泉郷	民間	間		H21	H23	H21	H23	45,000	45,000	33,700	11,300	17,166 無	
	広域観光マップ	北アルプス山麓・松本エリア	長野県	直		H22	H22	H22	H22	1,000	1,000	1,000		0,788 有	
	観光人材養成講座	北アルプス山麓・松本エリア	長野県	直		H23	H23	H23	H23	1,636	1,636	1,636		0,774 無	
地域自立・活性化基盤整備支援事業	都市公園事業	烏川渓谷緑地(安曇野市)	長野県	直	63ha	H21	H23	H21	H23	13,412	13,412	13,412		13,412 無	
	都市公園事業	松本平広域公園(松本市・塩尻市)	長野県	直	141.6ha	H20	H23	H20	H23	185,002	185,002	185,002		184,865 無	
	自然公園等整備事業	八方尾根自然研究路ほか	長野県	直		H20	H23	H20	H23	9,376	9,376	9,376		8,732 無	
	小規模山小屋トイレ整備事業	中部山岳国立公園	市町村・民間	間		H20	H20	H20	H20	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000 無	
	信州の登山道リフレッシュ事業	中部山岳国立公園	民間	間		H23	H23	H23	H23	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000 無	
	県自然環境保全地域等標識板設置事業	牛伏寺ほか	長野県	直		H19	H23	H19	H23	0,791	0,791	0,791		0,725 無	
合計										317,094	317,094	297,394	17,600	261,069	

【提案事業②】地域自主戦略交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内		交付対象事業費	事業収益の有無	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		事業費	うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査															
地域自立・活性化活動推進事業															
地域自立・活性化基盤整備支援事業															
合計										0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	

提案事業費(B)=提案事業①+提案事業② 261,069

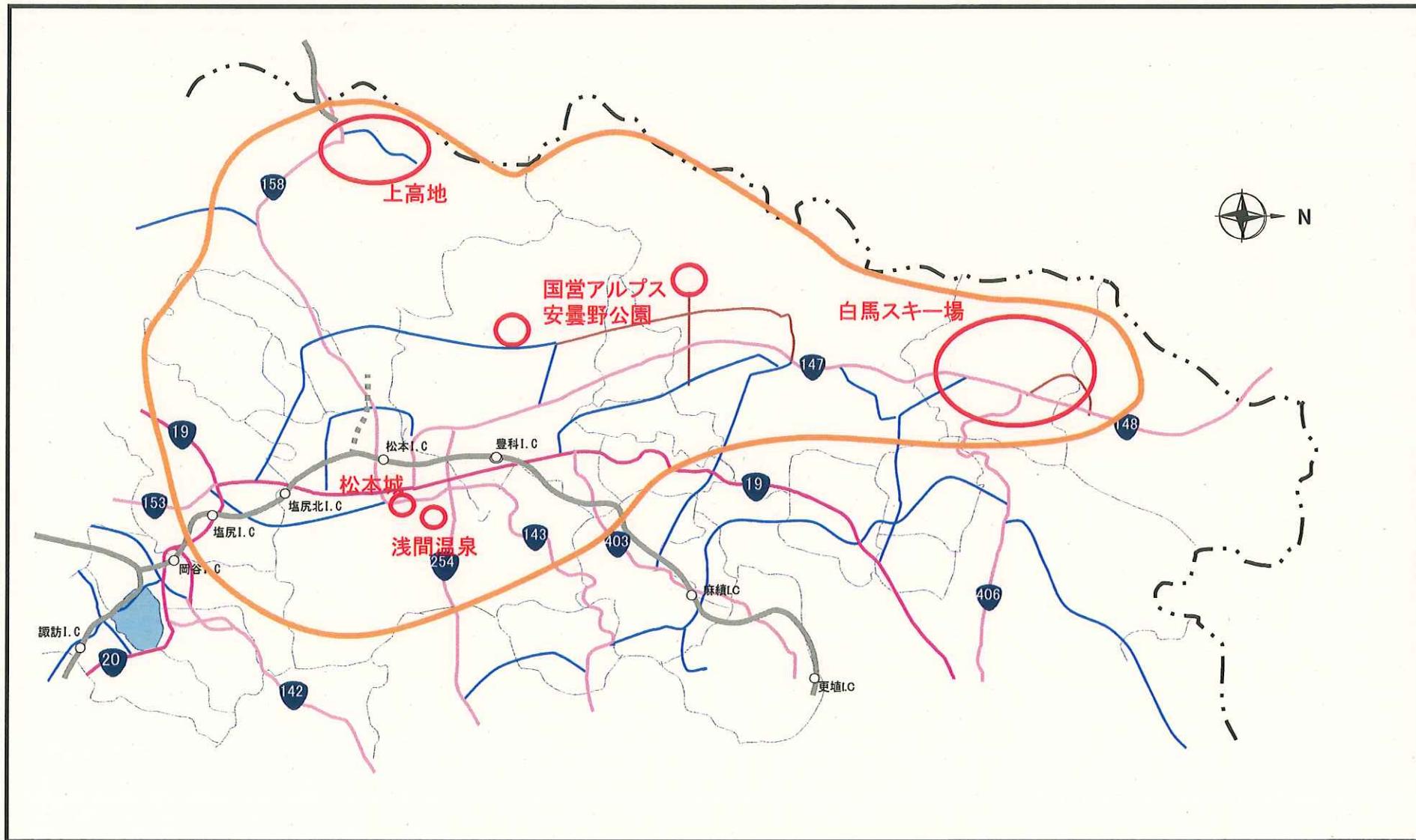
交付対象事業費 (基幹事業費(A)+提案事業費(B))	2,810,773
うち、社会資本整備総合交付金対象事業費 計	1,361,911
うち、地域自主戦略交付金対象事業費 計	1,448,862

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省	規模	(いすれかに○)		事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	
街路事業	(都)出川双葉線 松本市出川～双葉	長野県	国土交通省	小規模	○				H19 H25 4,000
街路事業	(都)内環状南線 松本市中条～鎌田	長野県	国土交通省	小規模	○				H11 H23 7,673
道路改築(交通円滑化)事業	(国)147号 安曇野市～松本市 高寒バイパス	長野県	国土交通省	小規模	○				H4 H20 12,789
特殊改良(地域連携推進)事業	(国)143号 松本市 岡田拡幅	長野県	国土交通省	小規模	○				H15 H22 1,500
広域基幹河川改修事業	一級河川 女鳥羽川	長野県	国土交通省		○				S24 H23 5294.8
地域活力基盤創造交付金事業	(国)158号 松本市中ノ湯～稻核橋下	長野県	国土交通省	小規模	○				H15 H28 920
地域活力基盤創造交付金事業	(一)白骨温泉線 松本市白	長野県	国土交通省	小規模	○				H20 H24 350
地域活力基盤創造交付金事業	(主)上高地公園線 松本市上高地	長野県	国土交通省	小規模	○				H21 H24 1,500
合計									34,027

拠点施設・重点地区

北アルプス山麓・松本地域(長野県)	面積 1,981km ²	所在地 松本市、安曇野市、大町市、松川村、白馬村、小谷村	重点地区	無
-------------------	----------------------------	---------------------------------	------	---



北アルプス山麓・松本地域(長野県) 整備方針概要図

目標	国営アルプス安曇野公園の開園に合わせ、関連する施設道路の整備、及び松本城周辺の有効活用により、広域観光の活性化を目指す。	代表的な指標	白馬村観光拠点来訪者(千人)	33千人(H17年度)	→	65千人(H23年度)
			松本中心市街地来訪者	1,782千人(H15年度)	→	1,871千人(H23年度)
			松本空港利用客(千人)	121千人(H18年度)	→	129千人(H23年度)

